



おにいちゃん、あたしにもおさかなとって… (ふたば子ども夏祭り)



おおいしだ

議会だより

No. 157

2018.7.25

山形県大石田町ホームページ
<http://www.town.oishida.yamagata.jp>



携帯・スマホから
アクセス!

- ◆ 第2回定例会
(6月1日～6日)
- ◆ 第2回臨時会
(5月11日)

あったまりランドへ支援強化!!	議案の審議	… 2
空き家への対応は!? 「町の考えを問う」3議員が一般質問		… 4
追跡! あれはどうなった? 長年の要望実る!		… 9
どうなの? 新亀井田橋の課題浮き彫り		… 10
新シリーズ! 職人の町の名匠		… 12

あったまりランド

へ支援強化!!

第2回 定例会
6/1~6/6
補正予算等

890万円の赤字に400万円の補填

あったまりランド 事業報告

前 岡崎 英和議員
期営業結果は厳しい状況のようだ。燃料等の高騰が影響しているものと思われるが。

副町長 灯油の単価が上昇中で、当初65円/ℓでスタートしたが現在は78円。10円上がると光熱費が約300万の増となる。今後とも納入業者との綿密な協議で対応する。

赤 小玉 勇議員
字決算の中、常務が交代したが、新常務は実態を理解しているのか。

副町長 前常務は任期満了での交代だ。新常務についても金融関係に明るく、就任要請の中で十分な理解を得られた。

いじめ対策

中 小玉 勇議員
学校のいじめ対策で、村山地方唯一の大石田が選ばれた。10万円と少ない予算で何をやるのか。

教育長 県が指定したモデル校3校の一つとなった。予算の使途については、中学校と相談しながら実施していく。

こ 村形 昌一議員
の機会に、県への報告も含めて大石田町の教育の先進性をアピールすべきでは。

教育長 いじめはゼロではない。全国的には増えたとあるが、その目的は早期に発見して未然に防ぐことにある。大石田学園構想の中で大いにアピールしていく。

一般会計 補正予算 (賛成多数)

遠藤 宏司議員
訳機を講入する

翻 町長 町内の文化財などの利活用を踏まえ、歴史文化遺産を観光資源として頑張っていく。
教育長 文化財の活用は、観光効果に繋がるので発信していきたい。



インバウンドに対応(翻訳機)

温泉施設に400万の運営補助があるが、町民に理解を求めるときでは。

遠藤 宏司議員
町長 温泉施設は町民のものであり、今後も継続するためであることを町民に説明する。



賑わいを取り戻せ

小 岡崎 英和議員
学校の消火器2本が期限切れのあとに更新とあるが、施設管理上好ましくないのでは。
教育長 ご指摘の通りで、今後は消防法や関係法令に従い管理を徹底する。

中 関 幸悦議員
学校のいじめ対策が指定されたところがあるが、小学校の対策は。
教育長 小学校でもいじめがあるのは把握しているので、先生方と協力して解決に努力している。

町医療給付に関する条例の一部改正(全員賛成)

子 村形 昌一議員
育て医療費の手続きが簡素化されたが、町のホームページ



仲よくすれば読書も楽しいね。

消防分署の建設予定地

相 村形 昌一議員
継続放棄地の取り扱いをどう進めるのか。

まちづくり推進課長 相続財産管理人制度を活用する。

予 小玉 勇議員
定地の売買は、時間的に間に合うのか。



なくては困る消火栓

消 村形 昌一議員
火栓の新設や場所移動などのルール付けは。
まちづくり推進課長 消火栓や防火水槽の設置については、地区住民の理解と協力で成り立っている。新設、移動については、地権者と区長とも協議して進めていくことになる。

まちづくり推進課長 法的手続きという事で時間はかかるが、年度内で間に合う見込みだ。

あ 大山 二郎議員
あったまりランド敷地内の事故という事だが、公社で保険は掛けていないのか。
副町長 施設内の事故に対応する保険は掛けている。今回は、町が設置している施設なので町の保険を適用させた。

損 損害賠償
の
町長 そのようにしていい。



気をつけよう！ここは駐車禁止！

和 遠藤 宏司議員
解の内容と経緯を説明してほしい。

総務課長 駐車場の管理者側としては、安全対策の徹底、被害者側としては、危険性の回避義務などが、五分五分での和解となった。それにプラスしてあったまりランドからは見舞金を支出した。

保 岡崎 英和議員
険金は被害者に直接支払ったのか。

副町長 保険金は本人ではなく直接修理工場の方へ支払った。

再 発防止策は。

副町長 施設の西側は全面駐車禁止の表示をし、バリケードを設置した。東側には落雪注意の表示をした。



日本遺産に大石田が入らないのか？

村形 昌一 議員

紅花文化には申請しなかった

町長



(山形新聞(2018年5月25日)から転載)

文化の町を語るなら芭蕉サミットをどう催す。

町長 「奥の細道サミット in 大石田」を開催し、記念公演は福澤朗氏を招く。また交流会や史跡めぐりを予定している。メインテーマを、奥の細道で当町を詠んだ「このたびの風流ここに至れり」にはできないか。

副町長 講演内容について、そこまでの依頼をするのは難しい。

山寺と紅花文化の日本遺産に当町が入っていないが。

町長 芭蕉の日本遺産の選定もあり、そちらを優先したが「紅花文化」が選ばれることになった。

副町長 山寺を中心にと県から聞いていたのでこの話にはのらなかった。遠くは県外からも紅花を集荷し運んだのが大石田であり、その地で育まれたのが雛まつり。入らないでいいのか。

町長 追加で入れるか情報収集してみる。

山の活用を

大高根山がやまがた百名山に選ばれたが、町長 山の会の活動に敬意を表する。温泉への誘客を図れ。副町長 協力していく。登山道や町民の森・黒滝の散策コースの活用は。町長 町民に向けたアピールは足りないと感じる。一方で、クマの出没などがあり、慎重な対応も必要と考える。



多くの愛好家で賑わう大高根山(町民登山)

川に親しむ

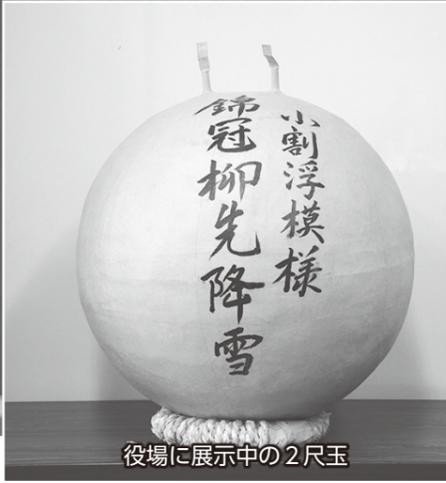
最上川や丹生川など川と親しむ機会が減っているのでは。教育長 安全・安心のため、学校現場では子供だけでは河川に近づかないような指導となっている。丹生川漁協のアユや鮭の放流を小学生にさせられないか。町長 漁協に提案してみる。

町の考えを問う



3 議員が一般質問

初の試み、大石田まつりポロシャツ議会



役場に展示中の2尺玉

小玉 勇 議員

- ◆空き家対策審議会でどんな意見が出されたか
- ◆候補者男女均等法が成立した

7 ページ

村形 昌一 議員

- ◆芭蕉サミットをどう催すか
- ◆登山道や散策コースを利活用せよ
- ◆河川愛護を図るべき

5 ページ

一般質問とは…

議員が町の行財政全般にわたり、方針や執行状況、所信などを質すことをいいます。議員1人あたりの持ち時間は60分です。今定例会では3議員が一般質問を行いました。

遠藤 宏司 議員

- ◆急激な人口減と流出を減らす施策を

6 ページ



人口減少歯止め施策は最優先課題

遠藤 宏司 議員

町民の暮らしを豊かにしたい
町長

国の人口問題研究所は人口の自然減と都市部に一層集中する見通しから、大石田町の人口は2015年の(7357人)を100%とした場合2045年には43・8%(3224人)まで減ると推計した。子育て支援の全県の実態を見て、町で出来る町民の負担軽減対策はないか。

町長 町民の所得を多くし、豊かな生活を送っていただきたいと考える。しかしながら、町の財政事情から思うような財政出動ができない実情である。将来的に財源確保など十分な基盤が醸成されれば、町民負担の軽減に取り組みたい。



目に見える少子化に対策を！ (にじっこひろば)

重すぎる国保税

議会報告会並びに地域住民との対話集会で、「国民健康保険税がやけに高い」という声があった。平成28年度には県内で一番高かったが、平成30年度の町民一人当たりの確定した国保税額は、県内の市町村の中で何番目か。

町長 第1期の納期に向けて算定中であり、確定に至らず他市町村との比較はできない。

どうする人口減対策

子育て支援は町の存亡に関わる緊急課題。県内各市町村の実態を把握しているか。

町長 今年の3月定例会以降に医療費の無料化を拡大しているのは、8市町村と認識している。給食費を全額無償としているのは鮭川村のみで、尾花沢市、西川町で半額助成、寒河江市、南陽市、大江町、長井市、白鷹町などで一部助成しているようだ。



おいしい給食はここでつくられています。(給食センター)



本気で解決する気があるのか

小玉 勇 議員

審議会の意見や先進地を参考にする
町長



空き家が廃屋になってしまった。

空き家問題

初めての「空き家対策審議会」でどんな話があったのか。

町長 委員に空き家の実態を報告し、特定空き家(危険空き家)の対応について協議してもらった。

委員の意見は、
町長 倒壊した建物は分別に時間がかかり費用が高くなること、相統放棄のため空き家問題が解決しない要因等の意見があった。

審議会はどう進んでいくのか。

町長 現地を視察し個々を見てもらい、一歩進んだ対策を検討していく。予算に安全確保や撤去費用がないが。

町長 隣接する住民の安全や景観保全のため対応していくことには変わりはない。必要なものには予算を計上していく。

町は知らんぷりか。
町長 来迎寺の危険空き家について、区長を中心に地区の方々が防護ネットの更新など補修を自主的にしてくれたと聞いた。敬意を表し感謝したい。問題の解決方法を探しているのか。

町長 難しい問題だが、県や関係機関、審議会の意見を聞き、先進事例を参考にして解決に向けていく。

女性議員を求め

市町村議会の2割35.2議、県内22町村中9議会で女性議員がゼロと

なっている。町はどう考えているか。
町長 女性議員の誕生には組織や政党の力が大きいように思う。これまでの2人の議員も団体の力が大きかったと話していた。

沖繩のある議会では子育て中の女性議員のため育児室を設けたとあった。
町長 今後女性議員が多くなり必要となれば育児のための部屋を設けることは当然と考える。

女性議員比率が高い全国の市区町村議会

(2015年末時点。総務省などの調査を基に作成)

順位	議会	定数	女性議員数	比率(%)
1	神奈川県葉山町	14	7	50.00%
1	神奈川県大磯町	14	7	50.00%
1	大阪府島本町	14	7	50.00%
4	大阪府交野市	15	7	46.70%
5	東京都清瀬市	20	9	45.00%
6	愛知県東浦町	16	7	43.80%
6	滋賀県湖南市	16	7	43.80%
8	東京都目黒区	36	15	41.70%
8	東京都小金井市	24	10	41.70%
8	長野県飯島町	12	5	41.70%

追跡！あれはどうなった？

設計に着手

南小学校から小菅地区までの道路は、児童たちの通学路となっています。しかし、道路脇の側溝は素掘りの土側溝のため、大雨の時には、畑の土が流れ込み、側溝は浅くなり道路に流れてくるといふ状態でありました。冬になると、その水が凍結して非常に危険な状態となります。

地区民は、きちんとU字溝を作り土砂の流入を防ぐこと、また、雨水等は堰や小川に流れるようにしてもらいたいと訴えてきました。議会でも何度も取り上げてきた案件です。

この度、ようやく願いが叶い、事業着手（実施設計）することになりました。予算は800万円です。

現在、道路には歩道やガードレールはありません。きちんと側溝を整備し、蓋をして、歩行者のスペースが広くなればよいと思います。

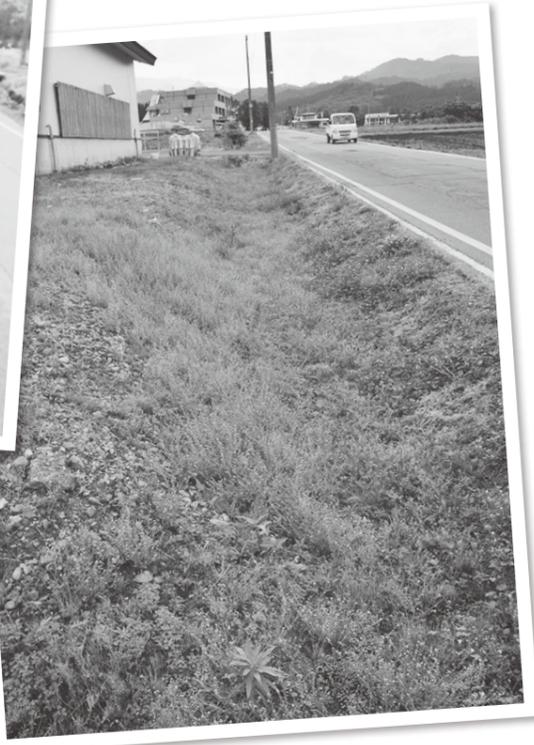
なお、今年度は設計だけの予定であり、本工事は来年度以降になることですが、児童たちの安全のためにも早急に事業を進めてもらいたい。完成時に再度、記事にしようと思います。

【記 小玉】

小菅地区民 長年の要望実現！



歩道もない通学路も解消へ



第2回 臨時会 5/11

- ◇損害賠償の和解についての専決処分の報告について
- ◇平成29年度大石田町一般会計補正予算（第11回）の専決処分の承認について
- ◇平成29年度大石田町国民健康保険特別会計補正予算（第5回）の専決処分の承認について
- ◇除雪ドーザの取得について ほか

信号機の設置を請願



海谷地区県道の交差点に信号機設置を求める請願



全員賛成



- ◆請願者 大石田町海谷区長 大山 省三
大石田町駒籠区長 海藤 典雄
- ◆紹介議員 齋藤 公一
- ◆請願要旨 海谷地区内、一般県道123号(荻袋大浦線)と一般県道305号(大石田名木沢線)の十字路交差点は、朝夕大変混雑し、ここ数年、多くの交通事故も発生しているため、信号機の新規設置を強く要望します。

警察署に意見書を提出

政策サポーター会議を開催！(7/18・7/26)

みなさん、議会の役割ってご存知ですか？

○自治体の意思決定 (議決)

○監視

○政策提言

などが主体と言えますが、議員の職業や構成は町の縮図となっていないのが現状です。

そこで、あらゆる地域・分野の方の意見・声を集約するために毎年議会報告会・地域住民との対話集会や、各種団体との懇談会を実施して、それらの声も提言すべきこととは反映させています。

今回、より幅広い声を集約し、開かれた議会にするために、議会への住民参加を目指し「政策サポーター会議」を実施することになりました。

先ごろ、庄内町では、県内初となる議員の定数割れが生じました。わが大石田町は、すでに過去2回の選挙が連続で無投票となつていきます。これは、町政に対する関心の希薄化の表れとも言えるでしょう。

今回、初の試みとなる「政策サポーター会議」は、町民と協働で政策を策定することで議会や町政に大きな関わりや興味を持っていただくことも狙いであります。

議会の活性化は、町の発展と町民福祉の向上につながります。

今後も続けていきたいと思っておりますので、多くの方々の参加を期待いたします。

(議長 村岡藤弥)



村山地方町村議会議長会行政視察

島根県美郷町・飯南町を視察 (7/3~5)

平成の大合併で14年程前に新しく出来た町である。面積は大石田の3倍以上あるものの人口は4000人台という中国山地が屹立する山間の町で、少子高齢化や人口減少は大きな問題となっている。しかし、二つの町と併りわけ飯南町は、I・Uターンの転入者が多く、平成28年度は53名を数え人口の1%になるという。内訳を見るとIターンが40人、Uターンが13人。これで分かるようにIターン(地縁のない)者が極めて多いのである。町に何か特別な魅力があるに違いない。

特筆すべき点を挙げてみると、
 ①町内の県立飯南高校生徒186名のうち21名は県外からの入学者で、寮が完備されている。
 ②農業を手伝い、賃金をもらいながら1カ月程度暮らしてみよう(ワーキングホリデー制度)
 ③25年間賃貸した後に自分の持ち家になる「定住賃貸住宅(セミオーダー住宅制度)」
 特に③は、住宅ローンの問題や利子のことを考えれば、転入者にとっては大変有利な制度に違いない。

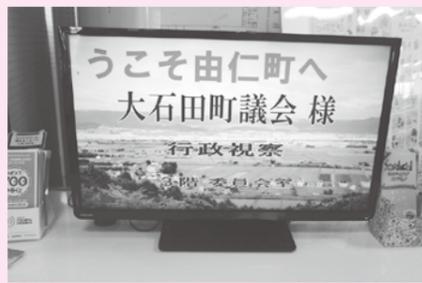
もちろん、近くに働く場所がなければならぬことではあるが、一考に値する制度だと思った。(副議長 小玉勇)

大石田町議会議員行政視察

北海道東川町・奈井江町・由仁町に学ぶ (7/10~12)

ふるさと納税者を町の事業へ投資する株主に見立てた事業展開や、写真甲子園を開催して写真の町として国内外に売り出し、交流人口を拡大している事業、日本語学校を設立し、大使館を通じてアジア各国から留学生を募り、半年後には300名の学生を住民登録し、一時7000人台に減少した人口を8000人台まで戻した事業などを学んだ。

住宅支援施策として新築・中古住宅購入・家賃助成を行っている。新築には300万円、中古の購入に200万円、民間住宅家賃助成には最大月1万円の助成を5年間行っている。昭和47年に廃校を活用した温泉施設を開業し、指定管理者制度により管



町おこし協力隊の方が町に定住し、NPO法人移住・交流支援センターを立ち上げ、交流人口の拡大や空き家情報の発信などの事業を行っている。

厚生産建常任委員会

新亀井田橋の問題を視察 (5/23)



4月12日に開催した川前公民館での対話集会において、亀井田橋の架け替え工事に関する意見が出されました。それに基づき、5月23日、厚生産建常任委員会において工事を施工した県関係者及び町建設課、地区民等から参加いただき現地確認と役場での話し合いを行った結果、次の事項を確認しました。

① 現在、不便をきたしている側道の水溜りについては、仮設水路の設置を早急に検討する。
 ② 橋上の歩道除雪については、マイ

ロードサポート事業で除雪できないか検討したい。
 ③ 橋上の街路灯設置については、フットライトのような、簡易式の照明を取り付けられないか検討したい。
 ④ 古い橋の撤去工事は、平成33年までの予定でその後に側道の工事を実施したい。

以上が、現地調査において地区民から出された意見を受けて県関係者と協議した結果です。関係者の皆さんご協力ありがとうございました。(厚生産建常任委員長 齋藤公一)



山形県町村議会広報研修会

課外授業も含めた広報研修 (5/31)



今年も山形国際交流プラザ(山形ビッグウイング)にて県の広報研修会が行われました。今回の講師は、全国で活躍されている議会広報サポーターの芳野政明氏。先生は、当町出身の長太郎不動産浅沼会長とご友人で、我々(広報委員)もそのご縁で懇意にさせて頂いていただいております。「住民に読まれ、伝わる」議会広報編集のポイントとして講演いただいた後、議会だよりをクリニックしていただきました。結果は「優秀」との事でした。

研修終了後、先生を大石田に招き、全国で表彰されるには何が必要かを熱く話し合いました。またご来町いただくことを約束し、決意を新たにす一日となりました。(広報常任委員長 村形昌一)

職人の町の名匠

新シリーズ 第1回目

南通り 工藤 榮次さん

あなたの職業は？
左官業です。15歳のころからやっています。
どうやって職人に？
父や兄も左官業をやっていて、父の勧めで18歳の時「東京都高等左官職業訓練校」に3年間通学し、その後東京都小平市にある「職業訓練大学校建築課左官部」で2年間学びました。
どうして大石田で？
兄が東京で起業したため、弟の自分が昭和

「職人の町・大石田」は永年築きあげたブランド。このページではその職人さんを紹介していきます。



- 年齢 72歳
- 家族構成 妻と猫（はなこ）
- クロスカルチャープラザに展示されている鍍絵作者「後藤市蔵」の甥にあたる。
- 後藤市蔵 - 银山温泉旅館「木戸佐左衛門」の戸袋制作者



いつでも鍍絵を見に来てください！

大石田町駅前通り5-2
TEL 0237-35-2877

今後の抱負は？
45年に東京から帰郷し、家業を継ぎました。
後継者について
町は職人の町なので、伝統的文化の鍍絵については今後も継承していつてほしいものです。

職人は定年がないので、身体が健康な限り左官業を続けていきたいと思えます。これからは鍍絵の制作にも力を入れていきたいと思っています。
後継者について
左官や鍍絵についても興味のある人にはいつでも教えたい。大石田町は職人の町なので、伝統的文化の鍍絵については今後も継承していつてほしいものです。

議会を傍聴しませんか

◇次回の定例会は

9月4日(火)～14日(金)の予定です。

お気軽においでください。(議場は役場3階です)

お問い合わせ先

大石田町議会事務局
電話 35-2111 (内線312) FAX 35-2118

表紙の写真

7月14日(土)に行われた、ふたば子ども夏祭りの時の様子です。
この日も暑い一日でしたが、多くの来場者で賑わいました。写真の女の子も浴衣を着て涼しそうでした。
ドジョウ、取ってもらえたかな？

編集後記

町民交流センター「虹のプラザ」がオープンしてから交流人口が右肩上がりが増えていく。
工事期間中は、毎日50人近い工事関係者が従事し、週末には家族を連れて大石田のうまいものを求めて来町した。国道347号の通年通行で宮城ナンバーの車両が目立って多くなり、東北中央道大石田村山ICの開通後は、福島ナンバーもちらほら見られるようになった。
银山と肘折の温泉誘客が好調なおかげで、わが町を通る人が増えたこともあり、そばと団子は、大石田の代名詞となりつつある。【記 芳賀】

広報常任委員会

委員長 村形 昌一
副委員長 遠藤 宏司
委員 岡崎 英和
委員 小玉 勇
委員 芳賀 清